

前回 1月16日の例会記録

出席の状況

会員数 55名（内出席免除 2名） 出席者数 45名 欠席者数 10名
出席率 81.82% 前々回訂正 85.45%
欠席者 福元, 原田, 加戸, 川本, 河村, 木本, 小松原, 熊野, 西岡, 大畑

S.A.A.

岡本(和)会員：今年度も後半に入りました。寒さ厳しい折柄、健康管理をしっかりと、例会出席をお願いします。
堀川会員：新年互礼会では還暦のお祝いありがとうございました。又、年末のクリスマス例会では孫がプレゼントを頂きましたが、少々お騒がせし申し訳ありませんでした。
岩本会員：先々週はお祝いをいただきありがとうございました。眼もよくなったのでまだ当分は頑張れそうです。
大饗会員：本日第2回被選理事、役員会に多数ご出席のお返事を頂きましてありがとうございます。
福元会員：本日東京出張の為、欠席します。申し訳ありません。
平松会員：大先輩の塩飽健会員の卓話を聴かせていただきますこと心から感謝申し上げます。
氏房会員：会社行事と重なった為、新年互礼会を欠席したのでスマイルします。又、古希の御祝ありがとうございます。

7件 27,000円（累計 794,000円）

会長報告

会長 岡本 和 夫

鈍行の旅のすすめ

稚内、南稚内、抜海、勇知、兜沼・・・これらは宗谷本線の稚内から南の駅ですが、函館・津軽海峡線・青い森鉄道・東北・東海道・山陽・鹿児島本線・肥薩おれんじ鉄道を乗り継ぐと鹿児島中央駅まで実に750駅近くを数えます。大学に入って教養課程の2年間、夏休みを利用して2度北海道を目指して鉄道の旅をしました。今と違って新幹線もなければお金もなく、ザックとシュラフを担いで山陽・東海道・東北本線・青函連絡船・函館本線を乗り継いで、札幌に向かいました。倉敷を夜行列車で出発し、札幌には2日後の朝に到着したと記憶しています。札幌冬季オリンピックを控え、準備を進めていた札幌市内を観光した後、夕方にはまた夜行列車に乗り込み稚内を目指しました。明け方、サロベツ原野を走る車窓から、利尻岳を望んだ光景は今でも鮮明に覚えております。

1987年(昭和62年)4月1日、国鉄が民営化され7つのJR会社が誕生しました。国鉄時代の21路線と青函連絡船、バス事業を引き継いだJR北海道は広大な管轄地と人口減、札幌一極集中や寒冷地での営業という悪条件が重なって不採算路線が増え、今では13路線と北海道新幹線のみとなりました。先日の発表では、留萌線が廃線となり、近く宗谷本線などが第三セクターに経営を委ねるとのことです。

このように車、飛行機など移動手段の多様化により、明治・大正時代以来延びてきた鉄道路線も縮小の時代に入ってきました。今や、地方の在来線のみで旅行を続けることは至難の業で、鉄道ファンにとっては寂しくなりました。地方の衰退の反面、岡山を含めた太平洋岸の基幹線の主要都市近郊では新設の駅は増えていっております。かつて、山陰の石見出雲地方の路線に乗ると、海産物を背負い京阪神方面に行商に行くご婦人方が多く乗り合わせていました。このように地方路線に乗りますと、車窓からの美しい景色はもちろんのこと、乗り合わせる人々やその会話から、人々の営みや民俗の一端を知ることができます。「津軽海峡冬景色」「函館本線」などの歌もこうした地方での別れや哀愁を歌ったもので、現在では味わえない旅愁を感じます。

幹事報告

幹事 末 吉 賢 多

- ①本年度後期会費入金をお願いを皆様にお送り致しております。1月31日までの期限となりますのでよろしくお願い致します。
- ②ガバナー事務所より、ロータリー財団100周年記念シンポジウム実行委員会からの協力金のお礼状が届いておりますので、朝日新聞に掲載された記事とともに回覧いたします。
- ③財団法人NEWS1月号、ハイライトよねやま202号、岡山済生会福祉施設合同広報誌「木もれ陽」62号、他クラブ週報を回覧いたします。
- ④本日の卓話資料、2月16日 18:30～ 割烹「津山」にて「歴史同好会」第11回定例会を開催いたしますので出席予定の皆様は、よろしくお願い致します。ご案内を配布しております。
- ⑤2016年 手続要覧の注文表を回覧いたしますので、ご注文される方はご記入ください。
- ⑥本日例会終了後、13時30分より「第2回被選理事役員会」が、3F「ルビーの間」において開催されますので、次年度理事・役員・委員長の皆様はご出席ください。

内部卓話

「放射線とは」

塩 飽 健 会員



我々は常に放射線と接しています。では放射線とは如何なる物か、またその作用にはどのような影響があるのか?簡単にまとめてみました。

まず放射線には①電磁波放射線②荷電粒子放射線③中性粒子放射線に大別されます。

①はX線(原子核の外で出来る)、ガンマー線(原子核の中から出る)、②はベータ線(原子核から飛び出る電子)、陽電子線(原子核から飛び出る陽電子)、電子線(加速器でつくられる)、アルファ線(原子核から飛び出るヘリウムの原子核)、陽子線(加速器でつくられる)、重陽子線(加速器でつくられる)、種々重イオンや中間子線(加速器でつくられる)、③は中性子線(原子炉、加速器、ラジオアイソトープなどを利用してつくられる)等があります。

放射線の影響について話を進めます。放射線は外部からのものと内部(放射性物質の摂取)からのものに分けられます。我々日本人は1年間に2.4ミリシーベルト(放射線防護で使用する単位)の自然被爆を受けています。その内訳は宇宙線から0.39、大地から0.48、食物などからカリウム-40、炭素-14など自然放射性物質より0.29、空気中のラドンなどの吸入により1.26です。

では問題となる被爆つまり身体的影響について考えてみましょう。

一度に全身にX線があたる場合、100ミリグレイ以下では医学的検査では症候がみとめられません。250で白血球が一時的に減少する、白血球の減少は500でも回復します。1000で吐き気、全身的倦怠、リンパ球の減少、1500放射線宿酔が現われます。2000で5%の人が死亡します。7000では全員が死亡します。長い年月を経てから現れる影響(晩発影響)として、白血病、がん、白内障などがあります。また放射線被曝した人の子孫に現われる影響(遺伝的影響)に関しては確認ができてない、動物によるデータを参照すると、一度に100ミリシーベルトを全身に受けた人1万人について遺伝的な影響が現われるのは1人ぐらいだろうと推定されている。

我々は日常あらゆる所で放射線を利用しています。その中で2~3例を紹介してみましょう。例えばものの中を通る性質を利用して、医学では画像診断に使われています。また食物の保存に利用されている事については気がつかない事でしょう。例えば中国では香辛料、ニンニク、穀類140,000トンに保存や殺虫の目的で照射しています。我国では馬鈴薯8,000トンに発芽防止の目的で照射しています。また放射線照射による化学的作用もあります。反応を利用した製品が多数まわりにあります。またウラン225による原子力発電もあります。

公害発生からみますと原子力発電が火力発電より少ないようですが?

◎塩飽 健(しあく たける)会員

医療法人慈生会 前原病院 医師 (職業分類 放射線科医)

略 歴

1963年(昭和38) 3月 岡山大学大学院医学部修了 学位取得

1963年(昭和38) 5月 岡山大学医学部放射線医学教室 入局

1972年(昭和47) 1月 岡山大学医学部放射線科助教授 辞職

1972年(昭和47) 1月 総合病院岡山赤十字病院 放射線科部長就任

1998年(平成10) 3月 同上 定年退職

1998年(平成10) 5月 医療法人健応会 福山中央病院放射線科 医長

2013年(平成25) 福山リハビリテーション病院 医師

2014年(平成26) 医療法人慈生会 前原病院 医師

現在に至る

公職・表彰

日本医学放射線学会 放射線専門医

介護支援専門員

クラブ情報

職業奉仕委員会より

職業奉仕委員長 菊井 慎也

職業奉仕委員会活動の一環として、下記の通り職場訪問を実施いたしますので、皆様ふるってご参加ください。

1. 日時:2017年1月23日(月) 14:00～(例会後 現地集合)
2. 場所:「OHKミルン」イオンモール岡山5Fスタジオ「ミルン」



第2回被選理事・役員会議事録

日時 2017年1月16日(月)13:30～14:30 場所 ホテルグランヴィア岡山3階「ルビーの間」

1. 開 会 会 長 大饗よし江、司会・幹事 樋口芳紀

2. 出席者の確認 副 幹 事 日笠 伸之

大饗よし江 坪井雅弘 樋口芳紀 日笠伸之 小菅英司 橘高正剛 末吉賢多 相原利行
金子栄士 鴨井利典 花房 茂 仲田錠二 樋田道弘 横山俊彦 岡本和夫 竹本千代子
菊井慎也 大賀基弘 森本剛仁 日笠常信

3. 会長挨拶 大饗よし江

4. 審議事項

① 地区委員の推薦について

2017-18年度 地区インターアクト委員会 委員として日笠常信会員を推薦したいとの提案があり、承認された。

② 理事・役員・委員会編成について

インターアクト委員会に若手を入れてもらいたいとの提案があり、会長と幹事で人選を再考することとした。

③ 年間行事予定について

クリスマス家族例会の予算を取るために新年互礼会を通常例会とし、花見夜間例会も開催しない提案があり、承認された。また、例年の家族旅行を京都朱雀RCとの友好親睦旅行に替えたいとの提案があり、友好クラブ委員会岡本(浩)委員長と協議することとする。他の行事については、原案通り、承認された。

④ クラブ活動・運営計画書と予算請求書の提出について 原案通り、承認された。

⑤ 新プロジェクトについて

「高校生による岡山の歴史・文化研究フォーラム」を区切りとして新たに新プロジェクト(未定)を立ち上げたいとの提案があり、承認された。また、地区補助金事業は可能であれば継続することの提案があり、承認された。

⑥ 地区補助金の申請について

⑤で地区補助金を申請する場合は、「地区補助金に関する地区申合せルールとプロジェクト適合資格」に則って手続をする。

⑦ その他(意見交換)

- ・クリスマス家族例会を盛大にする案について、予算や会場等、考慮する必要がある。
- ・新プロジェクトの範囲を狭め地域に根差したものにしてはどうか。必ずしも地区補助金を申請する必要はないのではないか。
- ・社会奉仕の一環として、会社や家庭で不要になったタオルやカレンダーを必要としているところに寄贈する活動をしてはどうか。

5. 報告事項 特になし。

6. 閉 会 副 会 長 坪井 雅弘

例会情報

本日のメニュー (1月23日)

鯛のマリネと山芋のサラダ仕立て 梅のドレッシング 牛フィレ肉のグリエ 和風オニオンソース
リンゴのパイ シナモンのクリーム コーヒー パンとバター

次回のメニュー (1月30日)

玉手箱(長手箱) 鮫肝豆腐 ぼん酢ジュレ掛け 浅月刻み 瓢猪口 数の子いくら散らし
貝重小皿(八寸) 厚焼き玉子 サーモン西京焼き 筍土佐煮 茗荷酢取り 甘味
造り 鱈炙り 鮪 妻一式 県産昔醤油 焚合 鯛大根 金時人参 絹さや 針柚子
御飯 じゃこ山椒御飯 赤出汁 三種盛り 香物 三種盛り